

1. 一採血当たりの経費積算額

区 分	全血200	全血400	血小板成分	血漿成分	積算する費用	積算の区分
材料費	241.28 円	264.74 円	265.60 円	7,247.45 円	血液バッグ代(全血はMAPバッグ費の1/4、血小板は全血400と同額)、採血キット(血漿成分採血のみ) 製品表示ラベル 薬品費(成分採血の保存液、生理食塩液など) 止血・消毒用消耗品 検査試薬(血液型、NAT用など)	血漿成分採血のみ " "
経費	30.98 円	61.97 円	64.56 円	2,273.80 円	登録者への献血依頼経費、献血者処遇費(記念品代) <採血> 採血装置借料、減価償却費(採血装置分) 採血装置保守料 <検査> 検査検体送料 光熱水料等 検査機器保守料・減価償却費 <製造> 製造機器等保守料・減価償却費 光熱水料 (原料血漿の凍結・一時保管に関するもののみ)	血漿成分採血のみ 血漿成分採血のみ 献血ルームの借料・減価償却費は積算しない 血漿成分採血のみ 輸血用血液製剤の製造に係るものは積算しない。
人件費	63.12 円	126.25 円	131.52 円	5,371.89 円	医師(検診) 看護師(検診・採血・採血前後の準備) 検査職員(生化学検査・感染症検査) 事務職員(献血者の受付、採血後の対応) 製造職員(凍結・一時保管)	血漿成分採血のみ " " "
管理供給・調査研究費	121.95 円	243.90 円	254.06 円	457.32 円	原料血漿輸送・貯留保管費用(血液管理センターの管理部門経費含む) 1リットル当たり単価を1採血当たり単価に変換	製品供給費、研究開発費、その他の施設の管理部門経費は積算しない。
計	457.33 円	696.86 円	715.74 円	15,350.46 円		

18

1採血あたりの原料血漿量	0.12 ㇿ	0.24 ㇿ	0.25 ㇿ	0.45 ㇿ
合計(1リットルあたり単価)①	3,811.08 円	2,903.58 円	2,862.96 円	34,112.13 円

2. 原料血漿価格の計算(凝固因子製剤用)

原料血漿確保見込量②	117,235 ㇿ	352,839 ㇿ	176,693 ㇿ	283,233 ㇿ
確保費用計 ①×②	446,795,286 円	1,024,504,274 円	505,870,033 円	9,661,672,766 円
確保費用総計 ③	11,638,842,360 円			
原料血漿確保目標量④	93万リットル			
原料血漿標準価格 ③/④×105%	13,141 円/リットル			→ 13,150 円

原料血漿確保目標量:93万リットル

2. 凝固因子製剤用以外の原料血漿標準価格

積算内訳

その他の分画製剤用

$$\begin{array}{l} \text{凝固因子製剤用価格(案)} \\ 13,150 \text{ 円/リットル} \end{array} \times \frac{\text{現行価格の比率}}{\frac{11,980 \text{ 円(その他分画用)}}{13,160 \text{ 円(凝固用)}}} = 11,970.9 \text{ 円/リットル} \rightarrow 11,980 \text{ 円}$$

Ⅱ＋Ⅲ

$$\begin{array}{l} \text{現行価格} \\ 50,620 \text{ 円/kg} \end{array} \times \frac{\text{凝固因子製剤用血漿の価格変動割合}}{\frac{13,150 \text{ 円}}{13,160 \text{ 円}}} = 50,581.5 \text{ 円/kg} \rightarrow 50,590 \text{ 円}$$

Ⅳ－1

$$\begin{array}{l} \text{現行価格} \\ 15,220 \text{ 円/kg} \end{array} \times \frac{\text{凝固因子製剤用血漿の価格変動割合}}{\frac{13,150 \text{ 円}}{13,160 \text{ 円}}} = 15,208.4 \text{ 円/kg} \rightarrow 15,210 \text{ 円}$$

Ⅳ－4

$$\begin{array}{l} \text{現行価格} \\ 15,920 \text{ 円/kg} \end{array} \times \frac{\text{凝固因子製剤用血漿の価格変動割合}}{\frac{13,150 \text{ 円}}{13,160 \text{ 円}}} = 15,907.9 \text{ 円/kg} \rightarrow 15,910 \text{ 円}$$

平成18年度需要見込関連表

種 類	換算規格	A	B	C	D=B+C	E	F	G	H=D-G	I
		H17年度 供給見込	H17年度末 在庫見込	H18年度製造 輸入見込量	H18年度 供給可能量	H18年度メーカ 供給見込量	平均増減率 からの需要推 計	H18年度需 要見込量	H18年度末 在庫見込量	在庫量 (ヶ月 分)
アルブミン	25% 50ml 1瓶	3,277,300	644,900	3,353,100	3,998,000	3,387,500	3,255,500	3,255,500	742,500	2.7
乾燥人フィブリノゲン	1g 1瓶	2,300	600	3,100	3,800	2,400	2,500	2,500	1,300	6.2
組織接着剤	Cm ²	9,519,000	4,319,100	9,581,500	13,900,600	9,600,500	9,308,100	9,308,100	4,592,500	5.9
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組 換え型含む)	1000単位 1瓶	298,900	69,500	339,700	409,300	336,100	328,900	328,900	80,400	2.9
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因 子(複合体含)	1000単位 1瓶	38,700	9,200	37,500	46,700	35,300	36,400	36,400	10,300	3.4
インヒビター製剤	延人数	16,900	8,300	12,300	20,600	8,600	10,000	10,000	10,600	12.7
ヒト血漿由来乾燥血液凝固第 ⅩⅢ因子	1瓶	146,600	29,800	160,400	190,200	153,800	137,300	137,300	52,900	4.6
トロンピン(人由来)	10000単位 1瓶	37,686	42,100	29,600	71,700	36,100	29,800	29,800	41,900	16.9
人免疫グロブリン	2.5g 1瓶	1,331,300	355,500	1,490,800	1,846,300	1,440,800	1,315,400	1,315,400	530,900	4.8
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位 1瓶	22,000	14,300	21,800	36,100	21,000	23,700	23,700	12,400	6.3
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブ リン	1000倍 1瓶	9,000	9,400	7,000	16,400	8,700	9,000	9,000	7,400	9.9
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位 1瓶	84,200	49,300	113,800	163,100	83,900	75,200	75,200	87,900	14.0
乾燥濃縮人アンチトロンピン Ⅲ	500単位 1瓶	369,300	86,600	340,600	427,200	367,600	387,800	387,800	39,400	1.2
乾燥濃縮人活性化プロテイン C	2500単位 1瓶	140	300	300	600	300	300	300	300	12.0
人ハプトグロビン	2000単位 1瓶	44,500	3,600	41,200	44,800	43,900	43,900	43,900	900	0.2
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	1瓶	550	820	0	820	420	630	630	190	3.6

平成17年度の血漿分画製剤の需給状況(4月～12月実績)

製剤名	換算規格・単位	製造・輸入量		③供給量	自給率(供給ベース)	
		①計	②うち国産原料		16年度	17年度 (4～12月)
		上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画		
アルブミン	25%50ml(瓶)	2,378,600 (78.0%)	1,036,900 (65.6%)	2,660,700 (78.7%)	50.2%	53.6%
		3,048,800	1,580,300	3,380,300		
乾燥人フィブリノゲン	1g	1,900 (95.0%)	1,900 (95.0%)	1,900 (95.0%)	100.0%	100.0%
		2,000	2,000	2,000		
組織接着剤	接着面積(cm ²)	6,981,800 (60.6%)	2,566,300 (67.2%)	7,627,800 (78.7%)	40.7%	45.2%
		11,529,100	3,819,000	9,695,700		
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	243,600 (81.7%)	80,700 (78.1%)	230,300 (73.6%)	39.9%	39.7%
		298,100	103,300	312,900		
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅸ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	33,500 (89.3%)	33,500 (73.8%)	33,600 (98.2%)	100.0%	100.0%
		37,500	45,400	34,200		
インヒビター製剤	延べ人数(人)	14,600 (105.0%)	0	10,300 (72.5%)	0.0%	0.0%
		13,900	0	14,200		
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	106,800 (63.6%)	0	107,600 (73.1%)	0.0%	0.0%
		168,000	0	147,100		
トロンビン(人由来)	10000単位(瓶)	38,900 (109.6%)	38,900 (109.6%)	33,300 (97.9%)	100.0%	100.0%
		35,500	35,500	34,000		
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	916,300 (71.5%)	798,800 (71.7%)	1,130,400 (80.4%)	87.5%	85.7%
		1,280,800	1,114,300	1,405,900		
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	17,000 (73.0%)	600 (100.0%)	15,800 (77.5%)	2.7%	2.5%
		23,300	600	20,400		
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	1,900 (26.8%)	0	6,800 (75.6%)	0.0%	0.0%
		7,100	0	9,000		
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	72,100 (81.4%)	0	68,700 (77.6%)	0.0%	0.0%
		88,600	0	88,500		
乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	500単位(瓶)	306,900 (78.5%)	293,600 (77.9%)	305,200 (84.1%)	88.0%	94.4%
		391,000	377,000	363,100		
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	370	370	60 (15.8%)	100.0%	100.0%
		1,000	1,000	380		
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	33,200 (95.4%)	23,200	35,700 (82.8%)	0.0%	34.3%
		34,800	26,000	43,100		
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	520 (173.3%)	0	480 (106.7%)	0.0%	0.0%
		300	0	450		

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、

平成16年度の血漿分画製剤の需給状況

製剤名	換算規格・単位	製造・輸入量		③供給量	自給率(供給ベース)	
		①計	②うち国産原料		15年度	16年度
		上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画	上段:実績(達成率) 下段:需給計画		
アルブミン	25%50ml(瓶)	3,250,700 (83.1%)	1,856,100 (95.4%)	3,457,500 (93.8%)	47.5%	50.2%
		3,912,800	1,946,500	3,687,400		
乾燥人フィブリノゲン	1g	4,000 (114.3%)	4,000 (114.3%)	2,100 (100.0%)	100.0%	100.0%
		3,500	3,500	2,100		
組織接着剤	接着面積(cm ²)	9,657,100 (81.9%)	4,106,400 (102.0%)	9,411,400 (87.5%)	41.5%	40.7%
		11,789,200	4,025,000	10,757,700		
血液凝固第Ⅷ因子(遺伝子組換え型含む)	1000単位(瓶)	288,400 (96.8%)	115,300 (95.2%)	282,500 (96.2%)	44.1%	39.9%
		297,900	121,100	293,700		
乾燥濃縮人血液凝固第Ⅲ因子(複合体含む)	1000単位(瓶)	40,000 (117.0%)	40,000 (117.0%)	33,300 (109.9%)	100.0%	100.0%
		34,200	34,200	30,300		
インヒビター製剤	延べ人数(人)	13,500 (125.0%)	0	13,100 (102.3%)	0.0%	0.0%
		10,800	0	12,800		
乾燥濃縮血液凝固第ⅩⅢ因子	(瓶)	82,800 (38.8%)	0	157,700 (103.3%)	0.0%	0.0%
		213,600	0	152,700		
トロンピン(人由来)	10000単位(瓶)	2,300 (25.8%)	2,300 (25.8%)	48,500 (102.8%)	100.0%	100.0%
		8,900	8,900	47,200		
人免疫グロブリン	2.5g瓶(瓶)	1,218,200 (83.7%)	1,078,500 (85.3%)	1,364,200 (98.4%)	86.9%	87.5%
		1,455,900	1,263,800	1,386,300		
抗HBs人免疫グロブリン	1000単位(瓶)	24,200 (119.8%)	600 (100.0%)	20,800 (112.4%)	3.2%	2.7%
		20,200	600	18,500		
乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	17,100 (108.2%)	0	9,000 (104.7%)	0.0%	0.0%
		15,800	0	8,600		
抗破傷風人免疫グロブリン	250単位(瓶)	87,500 (62.2%)	0	92,000 (96.5%)	0.0%	0.0%
		140,700	0	95,300		
乾燥濃縮人アンチトロンピンⅢ	500単位(瓶)	369,700 (108.5%)	317,300 (106.1%)	376,800 (111.1%)	84.5%	88.0%
		340,600	299,000	339,200		
乾燥濃縮人活性化プロテインC	2500単位(瓶)	520	520 ()	380 (253.3%)	100.0%	100.0%
		0	0	150		
人ハプトグロビン	2000単位(瓶)	38,200 (88.8%)	0	44,100 (102.8%)	0.0%	0.0%
		43,000	0	42,900		
乾燥濃縮人C1-インアクチベーター	500倍(瓶)	230 (28.8%)	0	400 (100.0%)	0.0%	0.0%
		800	0	400		

注1. 数値は、製品の規格別に報告された数量を集計し、代表的な規格・単位に換算したうえ、四捨五入により100又は10の整数倍で表示した。

注2. 液状タイプの組織接着剤については、接着・閉鎖部位の面積当たりの使用量を勘案して換算し、インヒビター製剤については、体重50kgの人への投与量を標準として人数で算出した。

